

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 6 年 12 月 1 日

所在地 山梨市江曾原 1388
企業名 山梨フルーツリゾート(株)
フルーツパーク富士屋ホテル
代表者 代表取締役 田淵 幸弘

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

「多様な社員が自身と誇りを持って働ける」会社の実現、「全ての顧客が安心・安全・便利に利用できる」会社を追求、「社会と地球とも共生できる」会社を推進

3 側面 (主な分野に☒)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 4 年 12 月 1 日	
☑環境 ☐社会 ☑経済	二酸化炭素排出量削減の推進・継続	空調設備(給湯加温設備)重油ボイラーから電気式HPチラーに更新継続、電気自動車充電サービスの導入	電気式HPチラーの継続利用により二酸化炭素排出量 36%削減(重油量 92%減)、電気自動車充電、令和 6 年 2 台分追加導入(計 3 台)	(進捗率) 70%
☑環境 ☑社会 ☐経済	カーボンニュートラル社会の実現	ホテル宿泊による二酸化炭素排出量実質ゼロ化に向けた、取り組みの実施	山梨市内に所在する水力発電所由来の FIT 非化石化証書による環境価値、及び山梨県有林 J-VER を活用するプラン等の実施により、宿泊に伴う CO2 排出量実質ゼロ化を目指す	(進捗率) 50%
☑環境 ☑社会 ☐経済	すべての人々が、安全で使いやすい緑地や公園を維持する	近隣公園等の美化活動への参加、社員による清掃活動の年 2 回以上の実施・継続	山梨市観光協会による西沢渓谷駐車場清掃、山梨県笛吹川フルーツ公園の清掃、富士屋ホテル(株)による河口湖清掃活動への参加	(進捗率) 70%

2030 年の目指す姿

FIT 非化石化証書や J-VER を活用したカーボンニュートラル社会を実現、チラーの継続利用等による二酸化炭素排出量削減の継続、ゴミ等が落ちていない住みやすい環境を地域の皆さんと共に作り続ける。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第3号）「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」（要件2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。